

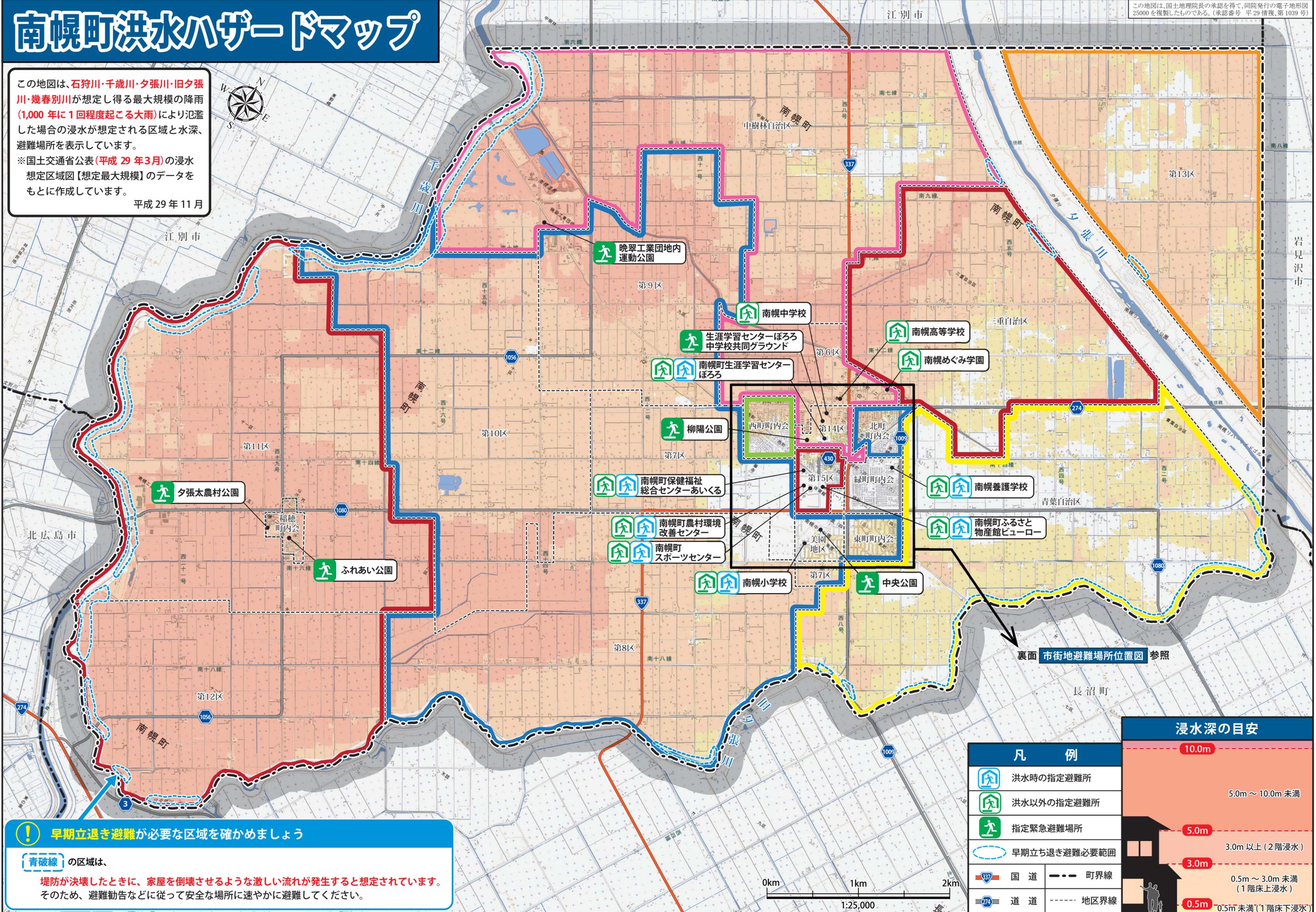
# 南幌町洪水ハザードマップ

この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の電子地形図25000を複製したものである。(承認番号 平 29 情 復、第 1039 号)

この地図は、石狩川・千歳川・夕張川・旧夕張川・幾春別川が想定し得る最大規模の降雨(1,000年に1回程度起こる大雨)により氾濫した場合の浸水が想定される区域と水深、避難場所を表示しています。

※国土交通省公表(平成29年3月)の浸水想定区域図【想定最大規模】のデータをもとに作成しています。

平成29年11月



**早期立退き避難が必要な区域を確かめましょう**

青破線の区域は、堤防が決壊したときに、家屋を倒壊させるような激しい流れが発生すると想定されています。そのため、避難勧告などに従って安全な場所に速やかに避難してください。

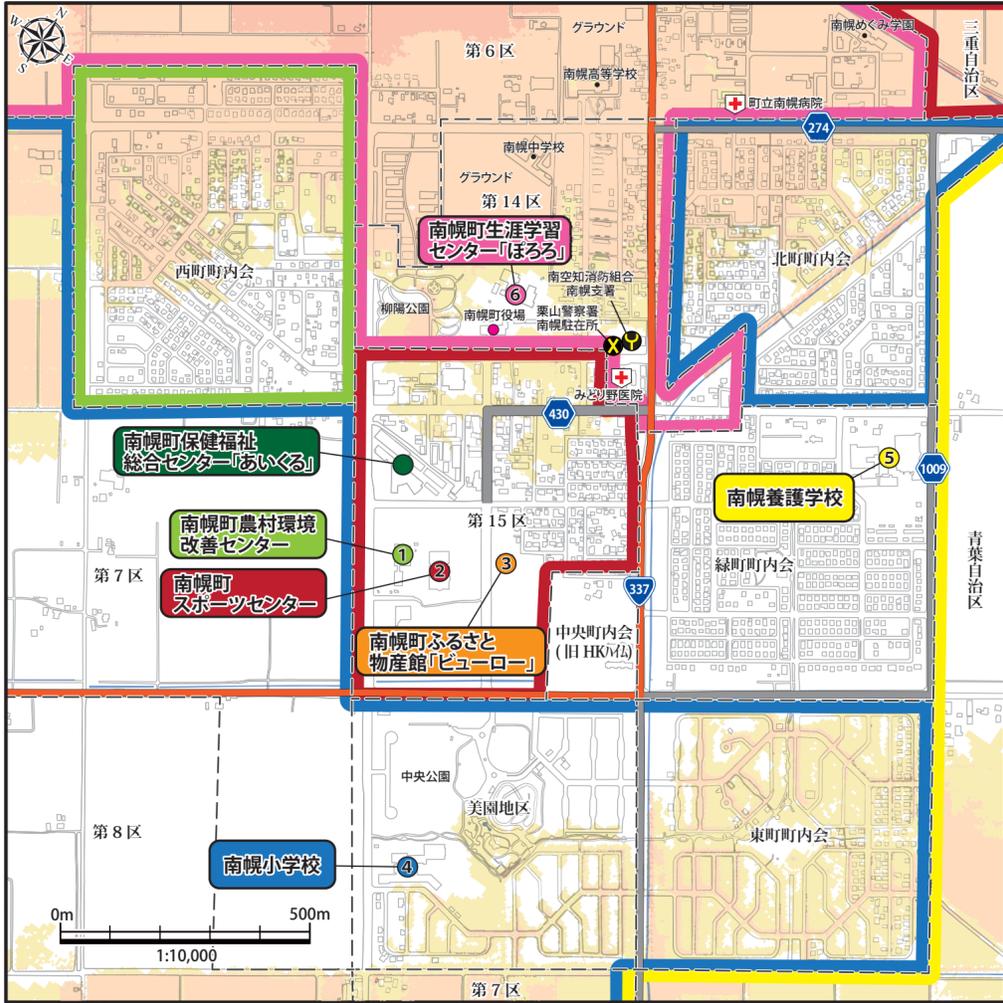
凡 例		浸水深の目安	
	洪水時の指定避難所		10.0m
	洪水以外の指定避難所		5.0m ~ 10.0m 未満
	指定緊急避難場所		3.0m 以上 (2階浸水)
	早期立ち退き避難必要範囲		0.5m ~ 3.0m 未満 (1階床上浸水)
	国道		0.5m 未満 (1階床下浸水)
	道道		
	町界線		
	地区界線		



裏面 市街地避難場所位置図 参照

# 南幌町洪水ハザードマップ

## 市街地避難場所位置図



凡例	浸水深の目安	注意
警察	5.0m 5.0m ~ 10.0m 未満	<p>〔注意〕 中央、緑町の全地域および14区、15区、北町、西町、東町、美園の一部地域は、浸水想定地域となっていないため、避難の対象となっておりません。</p>
消防	3.0m 3.0m 以上 (2階浸水)	
病院	3.0m	
役場	0.5m ~ 3.0m 未満 (1階床上浸水)	
国道	0.5m 0.5m 未満 (1階床下浸水)	
道道		
地区界線		

### 洪水時の指定避難所

洪水時の一時的な避難や避難生活をする場所です

番号	対象地区名	名称	所在地	電話番号
①	西町町内会(2丁目一部、3~4丁目、5~6丁目一部)	南幌町農村環境改善センター	南幌町中央2丁目3-2	011-378-2001
②	三重自治区・11区・12区・稲穂町内会・15区(中央3~4丁目一部)	南幌町スポーツセンター	南幌町中央2丁目4-1	011-378-3190
③	13区	南幌町ふるさと物産館「ビューロー」	南幌町中央1丁目2-22	011-378-7010
④	7区・8区・9区・10区・北町町内会(4丁目、5-6丁目一部)・東町町内会・美園地区(1~2丁目一部、4丁目一部)	南幌小学校	南幌町美園2丁目6-1	011-378-3131
⑤	青葉自治区	南幌養護学校	南幌町緑町5丁目1-1	011-378-2313
⑥	6区・14区(栄町1丁目一部、3~4丁目一部)・北町3丁目一部)・中樹林	南幌町生涯学習センター「ほろろ」	南幌町栄町3丁目3-1	011-378-6620

### 洪水時以外の指定避難所

洪水時以外(地震・火災等)の一時的な避難や避難生活をする場所です

対象地区名	名称	所在地	電話番号
西町町内会	南幌町農村環境改善センター	南幌町中央2丁目3-2	011-378-2001
緑町町内会・三重自治区	南幌町スポーツセンター	南幌町中央2丁目4-1	011-378-3190
13区・中央町内会	南幌町ふるさと物産館「ビューロー」	南幌町中央1丁目2-22	011-378-7010
7区・8区・11区・12区・稲穂町内会・東町町内会・美園地区	南幌小学校	南幌町美園2丁目6-1	011-378-3131
青葉自治区	南幌養護学校	南幌町緑町5丁目1-1	011-378-2313
14区・15区	南幌町生涯学習センター「ほろろ」	南幌町栄町3丁目3-1	011-378-6620
北町町内会	南幌中学校	南幌町栄町3丁目3-2	011-378-2429
6区・9区・10区・中樹林	南幌高等学校	南幌町元町3丁目2-1	011-378-2248
めぐみ学園	南幌めぐみ学園	南幌町元町1丁目6-1	011-378-1011

### 指定緊急避難場所(屋外避難場所)

地震(降雨時、冬季を除く)、火災時などに一時的な避難をする場所です

名称	所在地	名称	所在地
中央公園	南幌町美園3丁目	晩翠工業団地内運動公園	南幌町南10線西14番地
柳陽公園	南幌町栄町2丁目	夕張太農村公園	南幌町稲穂2丁目
生涯学習センター「ほろろ」中学校共同グラウンド	南幌町栄町3丁目	ふれあい公園	南幌町稲穂1丁目

#### 避難するときの注意点

避難するときは、ガス・電気・火を消し、戸締まりを忘れずに！

**動きやすく安全な格好で！**  
避難するときは、動きやすく安全な服装にしましょう。ヘルメットや防災ずきんで頭を保護し、靴はひもでしめられる底の厚い運動靴を履きましょう。長靴は浸水が深いと中に水がたまるので動きにくくなります。素足は厳禁です。

**歩ける深さに注意！**  
歩行可能な水深は、ひざの高さくらい(約50cm)です。水の流が速ければ、20cm程度でも要注意です。無理をせず、高所で救助を待ちましょう。

**足元に注意する！**  
水面下にはマンホールや側溝などの危険があるので、長い棒を杖代わりに突き、確認しながら進みましょう。

**車での避難は控えて**  
車での避難は緊急車両の通行の妨げになるほか、交通渋滞を招きます。また、浸水した場合、水圧でドアが開かなくなる危険もあります。

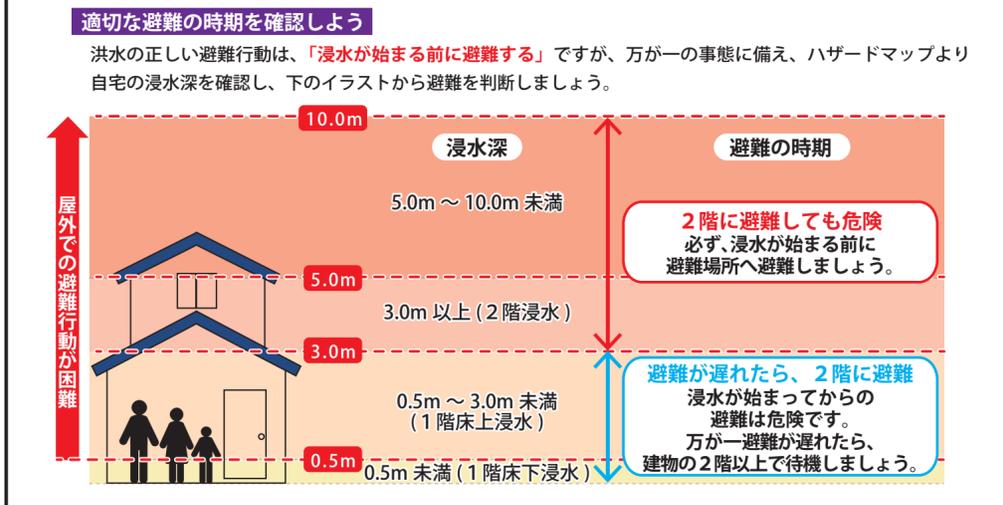
**集団での避難を！**  
単独行動をせず、集団で避難しましょう。はぐれないようお互いの体をロープで結びましょう。

### 大雨がもたらす危険について

**河川の増水・氾濫**  
国土交通省(札幌開発建設部)は、気象庁(札幌管区気象台)と共同して、あらかじめ指定した河川(町内の指定河川は、千歳川と夕張川、旧夕張川)の洪水予報を発表します。洪水予報は、報道機関のほか、気象庁や国土交通省のホームページからも閲覧することができます。



**家屋の浸水・浸水深の目安**  
洪水(河川の氾濫)によって、市街地や家屋、畑が水で覆われることを浸水といい、その深さを浸水深といいます。(道路や農地が水で覆われることを冠水ということもあります。)一般の家屋では、浸水深が50cm未満の場合は床下浸水、50cm以上になると床上浸水の恐れがあり、3m以上では2階も浸水の恐れがあるため、2階への避難ができません。ハザードマップにより、自宅が浸水するか、浸水深はどのくらいか、避難ルートは浸水するかなどを確認しておきましょう。



### 風水害への備え

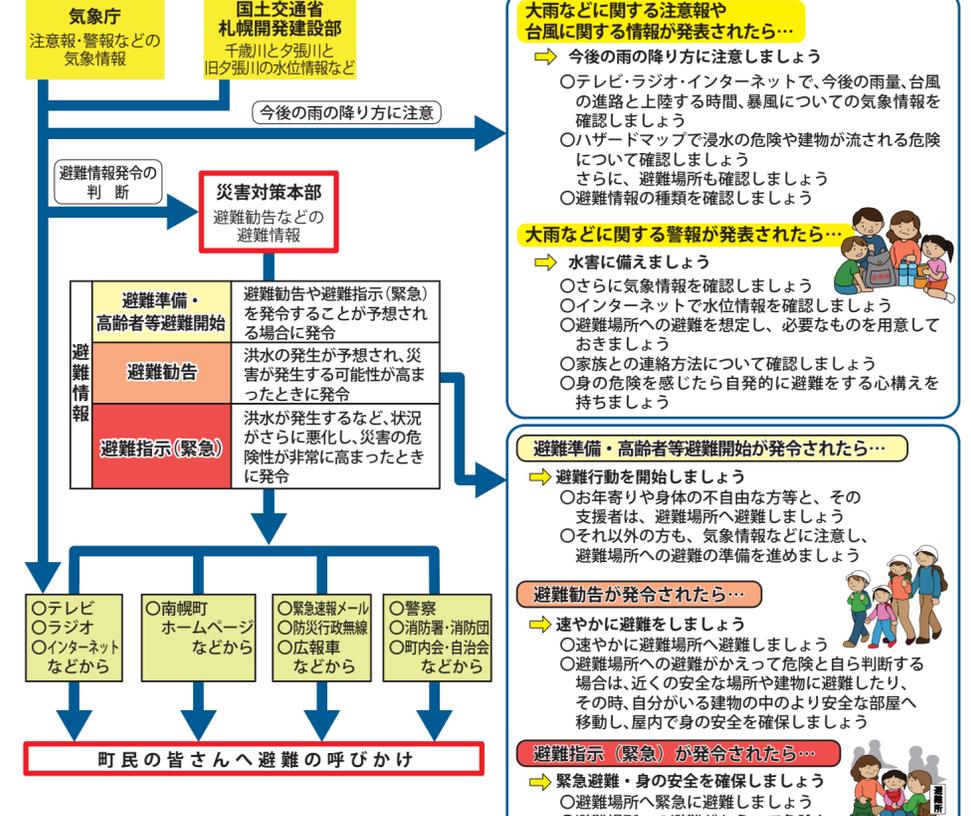
**日頃からできること**

- 洪水ハザードマップで避難場所や避難経路を確認しよう！
- 家の点検・整備をしよう！
- アンテナはしっかり固定されていますか？
- 屋根のめくれやはがれはないですか？
- 網戸が強風で飛ぶ恐れはありませんか？
- 窓のひび割れがたつぎはありませんか？
- 亀裂や腐食、浮いた部分はありますか？
- プロパンガスのボンベはしっかり固定されていますか？
- 排水溝の水はけは十分ですか？

**危険が近づいてきたら**

- 情報を得る むやみに外出しない
- 飛散の危険が高いものは室内に
- 大雨の時は貴重品を2階へ
- 強風の時は窓ガラスにガムテープを

### 情報の伝達経路と避難の呼びかけ



**みなさんのとるべき行動**

**大雨などに関する注意報や台風に関する情報が発表されたら...**

- 今後の雨の降り方に注意しよう
- テレビ・ラジオ・インターネットで、今後の雨量、台風の進路と上陸する時間、暴風についての気象情報を確認しよう
- ハザードマップで浸水の危険や建物が流される危険について確認しよう
- さらに、避難場所を確認しよう
- 避難情報の種類を確認しよう

**大雨などに関する警報が発表されたら...**

- 水害に備えよう
- さらに気象情報を確認しよう
- インターネットで水位情報を確認しよう
- 避難場所への避難を想定し、必要なものを用意しておきましょう
- 家族との連絡方法について確認しよう
- 身の危険を感じたら自発的に避難をする心構えを持ちましょう

**避難準備・高齢者等避難開始が発令されたら...**

- 避難行動を開始しよう
- お年寄りや身体の不自由な方等と、その支援者は、避難場所へ避難しよう
- それ以外の方も、気象情報などに注意し、避難場所への避難の準備を進めよう

**避難勧告が発令されたら...**

- 速やかに避難をしよう
- 速やかに避難場所へ避難しよう
- 避難場所への避難ができて危険と自ら判断する場合は、近くの安全な場所や建物に避難したり、その時、自分がいる建物の中より安全な部屋へ移動し、屋内で身の安全を確保しよう

**避難指示(緊急)が発令されたら...**

- 緊急避難・身の安全を確保しよう
- 避難場所へ緊急に避難しよう
- 避難場所への避難ができて危険と自ら判断する場合は、近くの安全な場所や建物に避難したり、その時、自分がいる建物の中より安全な部屋へ移動し、屋内で身の安全を確保しよう